

mixi REPORT

2018年3月期 報告書

2017年4月1日～2018年3月31日

証券コード：2121

ごあいさつ

はじめに

昨年からの当社連結子会社による一連の騒動に関し、株主の皆さまには多大なご心配とご迷惑をおかけする事態となりましたことを、深くお詫び申し上げます。

今後、自社を見つめ直し変革していくべく、グループ全体で体制などの見直しを継続して進めるとともに、当社グループ経営におけるガバナンス向上を実現し、信頼回復に努めてまいります。

当社グループは、新たに代表取締役社長に就任しました私、木村弘毅を中心に、取締役体制を刷新し、さらなる成長を目指してまいります。

ユーザー還元施策を活発に展開

2018年3月期の連結業績は、売上高1,890億94百万円（前期比8.7%減）、営業利益723億59百万円（同18.7%減）となりました。売上高は予想を下回りましたが、営業利益は予想を上回る結果となりました。エンターテインメント事業では、主力サービス「モンスターストライク」において、賞金総額4億円の巨大ビンゴ大会の実施やeスポーツ大会の開催など積極的なユーザー還元施策を行いました。これらを含めた過去からの積み重ねにより、2018年3月8日に世界累計利用者数が4,500万人を突破しました。またメディアプラットフォーム事業は「チケットキャンプ」のサービス終了を決定しましたが、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」の利用者数が200万人を突破するなど成長の兆しも見られました。

株主価値の向上に努める

当社は事業成長のために積極的な投資を行う一方で、安定的かつ継続的な株主還元を実現するために、2019年3月期より配当性向20%に加え、株主資本配当率5%を配当方針に追加しました。2018年3月期は、通期で1株当たり121円の配当を実施しました。また資本効率の向上や経営環境の変化に即応できる機動的な資本政策の遂行を可能とすることが株主価値の向上に資すると

考え、2018年5月には100億円を上限として自己株式の取得を決議しています。

得意領域に経営資源を集中

新年度を迎えるにあたり、「得意領域に経営資源を集中することが重要」と考え、「事業ドメインの定義」と「体制の再構築」を行いました。事業ドメインを「コミュニケーションサービス」と定義し、友人や家族、知人間のバイラルコミュニケーションを自在に設計できる当社の強みが活かせる、「デジタルエンターテインメント」「メディア」「ライブエクスペリエンス」「スポーツ」「ウェルネス」の5領域を展開事業として設定しました。そして、各事業を安定したガバナンスと効率的なオペレーションのもとでスピーディーに推進できる組織体制を整えました。

ミクシィグループにしか成し得ない成長を目指す

2019年3月期の連結業績は、売上高1,750億円、営業利益480億円、親会社株主に帰属する当期純利益310億円を予想しています。投資については、主力事業である「モンスターストライク」を擁するデジタルエンターテインメント事業を中心に計150億円を実施します。さらに中長期的には3年から5年で、事業開発およびM&Aに1,000億円規模の投資を計画し、新たな事業の柱の構築を進めてまいります。

新たな事業ドメイン「コミュニケーションサービス」に命運をかける覚悟を持って、ミクシィグループにしか成し得ない成長を

目指してまいります。株主の皆さまにおかれましては引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

木村 弘毅

Koki Kimura

新体制の概要

驚きと感動を広げるコミュニケーションのプロとして、 新しい可能性に挑戦

SNS「mixi」と「モンスターストライク」が成長を遂げた背景には、友人・家族・知人の間を伝播するコミュニケーションの拡散がありました。ミクシグループが持つコミュニケーション設計のノウハウこそが爆発的な成長を実現したと確信しています。いま私たちはコミュニケーションのプロとして、注力すべき事業ドメインを「コミュニケーションサービス」と定義し、新しい組織体制に移行しました。

5領域でさらなる成長を実現

我々の事業ドメインである「コミュニケーションサービス」に関して、経営資源を集中すべき5領域を選択しました。

デジタルエンターテインメント領域では、「モンスターストライク」を国民的コンテンツへと育てる多面的展開を進めるとともに、新作ゲームタイトルの開発など新しい事業の柱の構築・拡大に取り組みます。また、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバムみてね」が順調にユーザー数を拡大しているメディア領域でも、新しいサービスの創出により収益拡大を図ります。

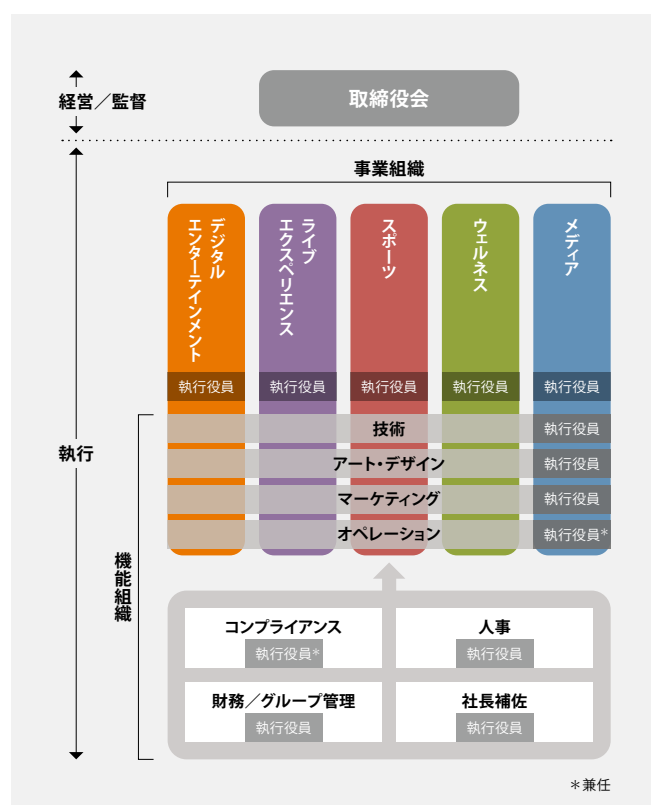
これらに加え、ライブエクスペリエンス領域ではリアルな場で熱く盛り上がるコミュニケーション空間を創出し、スポーツ領域では人々が集まるスポーツの場を盛り上げるとともにITを用いてコミュニケーション機会を提供する新しい仕組みづくりを進めます。さらにウェルネス領域では健康をテーマとするコミュニケーション環境を整備し、高齢化社会の課題解決に取り組めます。

新たに執行役員制度を導入

今回、注力する5領域を事業組織として設定したほか、マーケティング、技術、アート・デザインを機能組織に設定し、それぞれ担当する執行役員を1名ずつ配置しました。

ユーザー間のコミュニケーションを促すマーケティングのノウハウ、大規模なシステムを支えるサーバー技術、驚きと感動を生むアート・デザインのスキルは当社の資産であり、他社にはない強みです。新組織では、各事業でスピード感ある展開を進めるとともに、これらの資産をグループで最大限活用できる体制づくりを目指しました。さらに人事、財務・グループ管理、コンプライアンス・オペレーション、社長補佐を担う4名を加え、今後は12名の執行役員で事業経営に臨みます。

取締役会については、財務・グループ管理担当、コンプライアンス・オペレーション担当の執行役員を取締役に任命し、社外取締役を3名に増員しました。独立社外取締役の比率は3分の1を超え、ガバナンスの一層の向上につなげてまいります。



2018年3月期 年間トピックス

エンターテインメント事業

2017.4 モンストミリオンくじ

- 5 「XFLAG STORE SHIBUYA」オープン ①
- 6 モンスト リアル版 超・獣神祭「十二支再競争」 ②
- 6 オンラインストア「XFLAG STORE」オープン
- 7 「XFLAG PARK2017」、
「モンストグランプリ2017決勝大会」開催 ③④
- 8 モンスト「ナツの極み。キャンペーン」
 - 「99%あたる!!サーティワンGETキャンペーン」
 - 「モンスト海の家」を逗子海岸にオープン
- 8 中国版「モンスターストライク」提供開始
- 8 XFLAG スタジオとプロバスケットボールチーム
「千葉ジェッツふなばし」がパートナーシップ契約を締結
- 9 モンストのお得な月額会員サービス「モンパス」提供開始
- 10 「モンスト4周年感謝キャンペーン」
 - 総額3億円が当たる「モンストスピードくじ」
 - 予想的中で総額3億円分山分け「モンストラックアウト」
- 12 「モンスト年末年始キャンペーン'17-'18」
 - 「99%あたる! 銀だてGET! キャンペーン」
 - 豪華賞品が当たる「モンストサンタになれるくじ」
 - 総額4億円分山分け「賞金総額4億円モンストBINGO」 ⑤
- 12 大晦日から元旦にかけた取り組み
「モンストカウントダウン in SHIBUYA」を実施

2018.2 XFLAGがリーグクラブ「FC東京」と 新規クラブスポンサー契約を締結

- 3 モンストカードゲーム発売 ⑥
- 3 モンスト世界累計利用者数4,500万人突破
- 3 「歌詞再現カラオケバトル 激・モン祭」を生配信
- 3 モンスト春のキャンペーン「Shall we モンズ?」
 - 「お花見で!春ガチャ無料キャンペーン」
 - 「99%あたる!!お花見クーポンGET!キャンペーン」
 - 「LINEで!モンともキャンペーン」



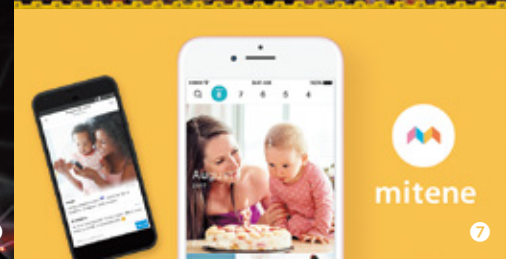
メディアプラットフォーム事業

2017.5 「minimo」累計利用者数200万人を突破

- 7 「家族アルバム みてね」英語対応を開始 ⑦
- 8 「家族アルバム みてね」利用者180万人、写真・動画の
月間アップロード枚数4,000万枚を突破
- 8 デートプランで選ぶ新感覚のマッチングアプリ
「swish」を提供開始
- 10 「家族アルバム みてね」利用者数200万人突破
- 10 「ノハナ」注文冊数800万冊、登録会員数185万人を突破
- 10 データで恋するマッチングアプリ「Pancy」を提供開始
- 11 「minimo」TVCM2種をオンエア開始 (橋本環奈を起用)
- 12 チケットキャンプ事業の終了を発表

2018.1 DVD作成サービス「みてねDVD」の提供開始

- 1 「ノハナ年賀状2018」販売枚数212万枚を突破
- 2 「Poiboy」ダウンロード数100万を突破
- 3 フォトスペース「スタジオノハナ たまプラーザ店」を
オープン

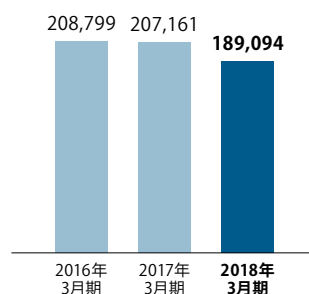


連結業績・財務

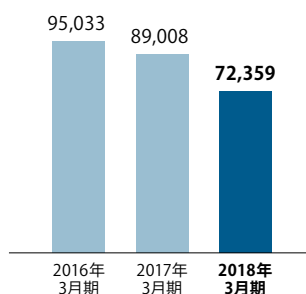
POINT

- 業績予想に対し利益が上回って着地した一方、売上高は未達
- 1株当たり57円の期末配当を実施、年間合計121円に

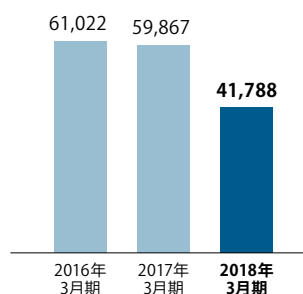
売上高 (百万円)



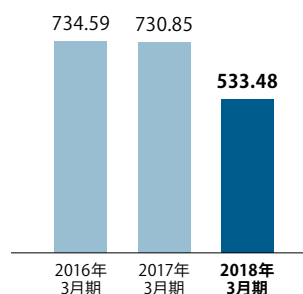
営業利益 (百万円)



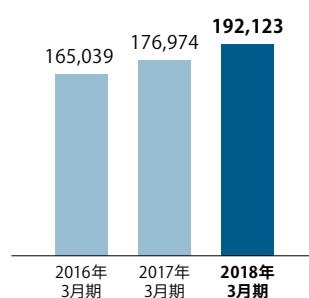
親会社株主に帰属する
当期純利益 (百万円)



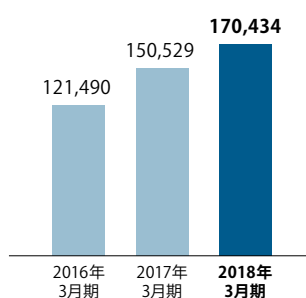
1株当たり当期純利益 (円)



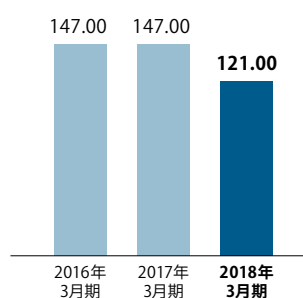
総資産 (百万円)



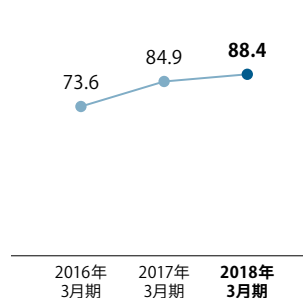
純資産 (百万円)



1株当たり配当金 (年間) (円)



自己資本比率 (%)



会社情報

会社概要 (2018年3月31日現在)

会社名	株式会社ミクスィ (mixi, Inc.)
所在地	〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目2番20号 住友不動産渋谷ファーストタワー
ウェブサイト	http://mixi.co.jp/
設立	1999年6月3日
資本金	96億98百万円
従業員数	775名 (連結・正社員のみ)

役員 (2018年6月26日現在)

代表取締役社長	木村 弘毅
取締役	多留 幸祐
取締役	大澤 弘之
取締役	奥田 匡彦
取締役会長	笠原 健治
社外取締役	青柳 立野
社外取締役	嶋 聡
社外取締役	志村 直子
常勤監査役	加藤 孝子
社外監査役	佐藤 孝幸
社外監査役	若松 弘之

株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	264,000,000株
発行済株式の総数	78,230,850株
株主数	12,433名

大株主 (2018年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
笠原 健治	36,358,000	46.47
THE BANK OF NEW YORK	1,656,100	2.11
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,372,671	1.75
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	981,133	1.25
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN S.A. 127200	931,200	1.19

※当社は229,300株の自己株式を保有しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先: 〒168-0063 東京都杉並区 和泉二丁目8番4号 電話照会先: ☎0120-782-031 インターネットホームページURL: http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告 http://mixi.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない 場合は、日本経済新聞に掲載する 方法により行います。

